

『イソップ資料』という雑誌を発行しております

北海道教育大学の吉見と申します。当方、西洋古典学には全くの門外漢ですが、日本におけるイソップの受容に関し多少の調査をし、その発表媒体として『イソップ資料』なる小誌を発行しております。「資料」と付けたのは、知られていない資料の発掘、紹介を主眼としているからです。同じような学問的関心をお持ちの方がいらっしゃれば、ご連絡いただき情報を共有したいと願っております。

これまでに3号を発行いたしました。既刊のタイトルは以下の通りです。

創刊号（2011年3月発行）

- ・日本におけるイソップ寓話集略解説—1900年まで—
- ・日本におけるイソップ寓話集対照表—1900年まで—

第2号（2012年3月発行）

- ・『ROMAJI ZASSHI』に掲載されたイソップ寓話
- ・ロドリゲス『日本大文典』中のイソップ寓話からの引用
—『エソポのハブラス』『伊曾保物語』との対比—
- ・『日葡辞書』中の、イソップ寓話から採った用例文
—『エソポのハブラス』との対比—

第3号（2013年3月発行）

- ・幕末、明治初期の新聞に掲載されたイソップ寓話
—『万国新聞（紙）』『中外新聞』『遠近新聞』—
(論文中の1ページを添付いたしました)
- ・改訂版：ロドリゲス『日本大文典』中のイソップ寓話からの引用
—『エソポのハブラス』『伊曾保物語』との対比—

下記にご連絡をいただければ既刊分をお送りいたします。公的な研究費で作りましたので、郵送料を含め無料です。

また小誌へ掲載してもよいとお考えのご論考がお手許にあれば、ご連絡ください。

連絡先

〒002-8502 札幌市北区あいの里5条3丁目1番

北海道教育大学札幌校 吉見孝夫

電話・ファクス：(011) 778-0396

e-mail：yoshimi.takao@s.hokkyodai.ac.jp



あつた各力を極
むるに、各力を極
ておれども、更にまが
りも成さりければ、
又繩を解て一本宛
おらしむるに、手も
なく是を折くだけ
けり。其時家翁の云
やう「汝等兄弟はこの一
把の枝なり。しかるに」
平常子供なるは繩を解したる一箇一箇の枝に
おなじ。もし他人より何ごとにもあれ、仕掛
らるゝ時はこの枝の如く、いと安くも折らるべ
きなり。故に今までの争論はさらりと捨て、
今より親和してこの一把の柳のごとく
暮せかし」と、いとも懇切に教諭ければ、子供
等もその教訓の理なるをさと、互ひにむつ
ましく暮しければ、是より他人の侮もうけ
ざりしとなり。

平常子供は繩を解して一箇一箇の枝に
かゝると、他人より何ごとにもあれ仕掛
らるゝ時はこの枝の如く、いと安くも折らるべ
きなり。故に今までの争論はさらりと捨て
今より親和してこの一把の柳のごとく
暮せかし」といとも懇切に教諭すれば、子供
等もその教訓の理なるをさと、互ひにむつ
ましく暮しければ、是より他人の侮もうけ
ざりしとなり。